

## 2021年度 LA 企画オンラインセミナーダイジェスト



# ためになる卒論・修論エピソード ～執筆作業から息抜きまで～



皆さん、こんにちは。ラーニング・アドバイザー(LA)のSASAGAWAです。

私たちLAは2021/10/13に「ためになる卒論・修論エピソード～執筆作業から息抜きまで～」と題して、オンラインセミナーを開催しました。

このセミナーでは、博士(後期)課程に在学するLAの2人が、自身の卒論・修論執筆時の体験をもとに、執筆活動から息抜きまでの広範にわたって解説をしました。

その後、セミナーに参加してくださった方から頂いた質問に対し、講師の2人に司会を加えた3人のLAが回答・アドバイスをしました。

本セミナーでは事前に参加者をGoogleフォームで募集し、その際、本セミナーのテーマである卒論・修論の執筆に関して質問を募集しました。

多くの方にお申し込みいただき、セミナー当日は55人もの方に参加していただきました。

55人の参加者という情報を聞き、発表前は緊張の色が見えていた講師・司会のメンバーでしたが、いざセミナーが始まると、まったく緊張を感じさせないような、よどみのない素晴らしい発表をしていました。

その結果、発表後の質疑応答では、時間ぎりぎりになるまで多くの質問を頂きました。

頂いた質問に対しては、講師の2人がそれぞれ違った立場・専門の観点から回答・アドバイスをしました。講師・司会のLAは、専門とする分野・バックグラウンドも異なるため、ある質問に対して同様のアドバイスをする場合もあれば、少し違ったアドバイスとなることもありました。

参加者にとっても、質問に対するアドバイスの共通点・相違点を考えることは、自分の専門とは異なる分野の卒論・修論事情を知る機会になったのではないのでしょうか?

事前に頂いた質問は、これから卒論を書く学群生、修論を書く大学院生、そして学生を指導する教員の方から頂いたため、多様な切り口からの質問がありました。

当日触れることのできなかった質問については、講師が自身の発表資料の中で一部の質問に対して回答を記入しているため、ぜひ当日の発表資料を確認してみてください(事前登録した方にはメールで送信してあります)。

また、それ以外の質問もあわせて、講師からの回答をまとめたものを、当日資料とともに [Web](#) で公開しています。ぜひご覧ください!



最後になりますが、本企画に参加してくださった皆様、事前に質問をくださった皆様、ありがとうございました。

実際に卒論や修論を執筆し始めて、わからないこと、不安なことがありましたら、些細な事でも構いませんので、中央図書館の学生サポートデスクまでお越しください。今回の講師のみならず、LA全員があなたの執筆活動を全力でサポートします。

また、昨年度から対面での相談に加えて、オンラインでの相談も開始しています。詳しくは[附属図書館のホームページ](#)をご確認ください。



第1部講師  
LIAO



第2部講師  
OHMURA



司会  
WATANABE



執筆者  
SASAGAWA

学生サポートデスクのWebページはこちら!

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/lib/ja/support/la>